

(5)「総合的な学習の時間」のシラバス



ポイント 5

「総合的な学習の時間」など、教科指導以外の教育活動に関しても、その概要や内容を、シラバスとして生徒や保護者に示すことが大切です。

次の例は、「総合的な学習の時間」の第1学年のシラバスの一部と、小論文の時間のシラバスの例です。情報を収集、整理し、正確かつ論理的な文章にまとめる力を養うために、小論文の学習を「総合的な学習の時間」に位置付けています。年間計画で、学習の概要や活動ごとの配当時数、教科との関連等を示して、先を見通した学習に取り組ませるようにしています。教師にとっても、各教科の指導との関連において指導すべきことが明らかになり、教科と連携した指導を展開できるようになります。小論文の時間のシラバスでは、学習内容や評価方法等を説明しています。

「総合的な学習の時間」の第1学年のシラバス

月 日	回	クール	時	講座名	学習活動	形態	P	教科との関連
4月22日	1	1	1	ガイダンス		全体	57	
5月6日	2	1	1	Road to 小論文	ビデオ内容のメモをとる	H R	60	国語
5月13日	3	1	2	Road to 小論文	意見文を書く	H R	60	国語
5月27日	4	1	3	Road to 小論文	グループ内相互評価	H R	60	国語
2月17日	29	1	5	ミニ研究	中間発表会	班	74	各教科
3月3日	30	1	6	ミニ研究	進捗状況確認	班	74	各教科
3月17日	31	1	7	ミニ研究	研究成果発表会	班	60	各教科

小論文の時間のシラバス

講 座 名	クール	対象学年	実施時期
Road to 小論文	1	1	1 学期
学習目標 ・小論文の書き方を身に付け、授業や教養講座で学んだ知識を生かして、内容のある小論文が書けるように練習しましょう。			
講座の概要 ・視聴したビデオの内容をメモします。メモをもとに、読み手に内容が伝わるように文章にして説明します。			
学習計画 ・1 時間目... プロジェクトX「レーザーメスの開発」を視聴します。内容を忘れないようにメモをとりましょう。メモ用紙は配付します。 ・2 時間目... メモを参考にビデオの内容を文章で再現してみましょう。また、最も印象に残ったシーンを200文字でまとめ、サブタイトルをつけ、その感想を400文字でまとめます。メモ用紙と作文用紙は両方とも回収します。 ・3 時間目... 5人グループに分かれて回し読みをします。評価シートを用いて相互評価します。			
評価方法 評価シート（自己評価、相互評価、担当教諭による評価）			

次の例は、第3学年の「総合的な学習の時間」をテーマ学習として展開している学校のシラバスです。

テーマ学習で展開する「総合的な学習の時間」

イングリッシュ・ラボ 第3学年 70時間

科目の目標	・英語で新聞作りをすることにより、英語の力を付け、国際理解や国際協力に関心を持つ。 ・日本の社会・文化や地域の歴史・文化に目を向け、身近な事柄に関心を持ち、考察する意欲・態度を身に付ける。			
	評価の観点	・新聞の特徴や役割を理解している。 ・英語に関心を持ち、意欲的に学習している。 ・英語で意欲的に発信しようとしている。 ・日本の社会・文化、自分たちの地域の事柄に関心を持ち、理解を深め、それを外国の人々にも紹介しようとしている。		
	時数	学 習 内 容	学 習 の な ら い	学習形態
4月・5月	14	・ガイダンス(3時間) - 課題研究概要 - 課題研究の流れや手順 - 資料の収集の仕方 ・既存の新聞・タウン誌等をモデルとして学習し、新聞に対する理解を深める。 (8時間) ・個人テーマ(分担記事)の決定(変更可) - グループで1つの新聞を作るため各自の分担記事を話し合って決める。 ・年間学習計画の作成。	・「総合的な学習の時間」としての授業の意義内容、研究の方法、評価の方法を理解する。 ・新聞の特徴・役割を理解する。 ・資料の検索の手法を身に付ける。 ・自分が関心を持ったテーマを設定する。	個人学習 グループでの話し合い
6月	8	・学校祭展示の学校新聞(壁新聞)の作成(学校紹介や先生へのインタビュー等)	・学年末に個人テーマを完成する練習としてグループで協力して研究に取り組む。	グループで1つの記事を作る
7月	6	・個人テーマの再考と最終決定(2時間) ・個人テーマの理由レポート提出 ・学習計画の見直し(4時間)		個人学習